

2021.12.16 教授会議事要旨

オンラインによる開催
開 会：13時00分
閉 会：14時50分
出 席：39名

新型コロナウイルスへの対応について〔資料1〕

前回教授会（2021.11.18）議事要旨は確認の上、原案通り了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学内外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

①諸報告

a. 今年度の行事

- ・2021年度第2回附属社会調査・データアーカイブ研究センター協議会
2022年1月26日（水）（オンライン）
- ・第15回東京大学社会科学研究所諮問委員会
2022年3月4日（金）（ハイブリッド）

②海外出張（報告・変更・取消）〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があった。

③奨学寄附金 なし

各委員会の報告〔資料6〕

1) 予算委員会〔資料7〕

委員長から、資料7に基づき第2回予算委員会についての報告があった。

2) 研究戦略委員会

3) 研究倫理審査委員会

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から、12月と1月のプロジェクトワークショップ開催に関するアナウンスがあった。

5) 図書委員会〔資料8〕

6) 情報システム委員会 なし

7) センター運営委員会〔資料 9〕

委員長から、資料 9 に基づきセンターの活動状況について報告があった。

8) 現代中国研究拠点運営委員会〔資料 10〕

9) 紀要編集委員会

10) SSJJ 編集委員会〔資料 11〕

委員長から、①2021 年の ISS-OUP 賞受賞者の決定について②2022 年の冬号に関する報告があった。

11) 国際交流委員会

12) 広報委員会

委員長から、「研究業績報告・HP 掲載依頼フォーム」の稼働したこと、共著論文の報告方法について説明された。

13) 社会連携研究部門運営委員会

副委員長から、12 月 13 日に開催されたシンポジウムに関する報告があった。

14) その他の所内委員会〔資料 12〕

15) 全学委員会〔資料 13〕

図書委員会委員長から、資料 13 に基づき図書行政商議会での議論についての報告があった。

協議事項 A

1) 客員研究員の受入

所長から受入れ 1 件の提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、期間変更 1 件と取消 3 件の提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料 14〕

所長から、資料 14 のとおり提案があり、承認された。

4) 共同研究の受入 なし

5) 受託研究の受入 なし

6) 各種研究員の受入・期間変更 なし

7) その他 なし

協議事項 B

8) 共同研究経費の修正について（ベネッセコーポレーション）〔資料 15〕

所長から、資料 15 のとおり提案があり、承認された。

9) 令和 4 年度教養学部前期日程授業について

所長から、令和 4 年度教養学部前期日程授業について、各授業を担当される教員の報告があり、報告のとおり承認された。

協議事項 C

10) 2022 年度海外招聘研究員の募集について〔資料 16〕

所長から、資料 16 に基づき、海外招聘研究員の 2022 年度公募スケジュールについて説明された。

11) 2022 年度客員教員・研究委嘱（案）について〔資料 17〕

所長から、資料 17 のとおり提案があり、承認された。

12) 兼任教員の委嘱について〔資料 18〕

所長から、兼任教員の委嘱について説明が行われ、資料 18 のとおり提案があり、承認された。

13) 現代中国研究拠点の改組について〔資料 19〕

所長と担当教授から、資料 19 に基づき現代中国研究拠点の改組について説明が行われた後、改組について提案があり、承認された。

14) 恒久採用可能数のうち人件費管理への移行について〔資料 20〕

所長から、資料 20 に基づき、恒久採用可能数のうち人件費管理への移行について説明があった。来年度の移行措置に関する提案があり、承認された。

協議事項 D

15) 社研規則集の一部改正について〔資料 21〕

所長から、資料 21 に基づき、社研規則集の一部改正について説明があった後、改正について提案があり、承認された。事務と研究戦略室関連の規則改正についても別途提案する予定であることも付言された。

16) 社会連携研究部門の設置について（変更）〔資料 22〕

所長から、先月承認された社会連携研究部門の概要について、変更が生じたため改めて資料 22 のとおり提案があり、承認された。

17) 学内クロスアポイントの締結について〔資料 23〕

所長から、資料 23 に基づき、今年度で終了する特任教授の学内クロスアポイントについて、新たに締結することについての提案があり、承認された。

その他

- ・受賞「社会調査協会賞 優秀研究活動賞」永吉希久子准教授・藤原翔准教授
- ・受賞「業務改革総長賞 理事賞」総務チーム「社研オンライン事務室」
- ・東京大学リサーチ・アドミニストレーター（URA）認定 橋本慧子特任専門職員

雑件

- ・入試関連業務について
- ・年次有給休暇の取得状況について
- ・裁量労働制の休暇申請等における就労管理システムの利用開始について
- ・忘年会（オンライン）本日 18：00～19：00

次回教授会までの予定

所長から次回教授会までの行事予定について説明があった。